



内れ申す一月より申すにこれ世をいひいふ
 せらるるありはらう結して今いらる業のく
 乃らるるありはらう結して今いらる業のく
 うちとるをいひてはらう結して今いらる業のく
 よふありはらう結して今いらる業のく
 ちとるをいひてはらう結して今いらる業のく
 そちりしるるにほれらるるありはらう結して今いらる業のく
 侍候とて高代れみはらう結して今いらる業のく
 まつにせ落しありはらう結して今いらる業のく
 てみしはらう結して今いらる業のく

是四ノ一




くまろくしげやとぬる申す者つ不乃らちろくろ
る者と亦かりきるはるかしくいともさうろ
ちうたともい人れみよとれもあやうおもひひつそ
つべさうみかりもかどうもさうとあやうのこぬ
りかろく一れちよの春えおろ路くろちのりよは
なりも二れえいじうれまじやとち部字れえと
そゆくもよとれえい花中書まよとてさうりま
みくもまえたちうとちとちとちとちとちとちと
まろくもよまよ十日あまりに南殿乃さくろ
りれちとちとちとちとちとちとちとちとちとちと

法四二

かうとそ橋れえんせさか路おじうちりうと
ちあそくしともいさうのまろくろきよめあかま
れくもくろくもあそくしよふうのゆさるよりと
乃えまよまよくろくもあそくしよふうのゆさるよりと
いりおちりちれちちちちちちちちちちちちち
んくあそくしよふうのまろくろきよめあかま
ちちちちちちちちちちちちちちちちちちち
ちちちちちちちちちちちちちちちちちちち
あくちちちちちちちちちちちちちちちちちち
これいゆのちちちちちちちちちちちちちちちち

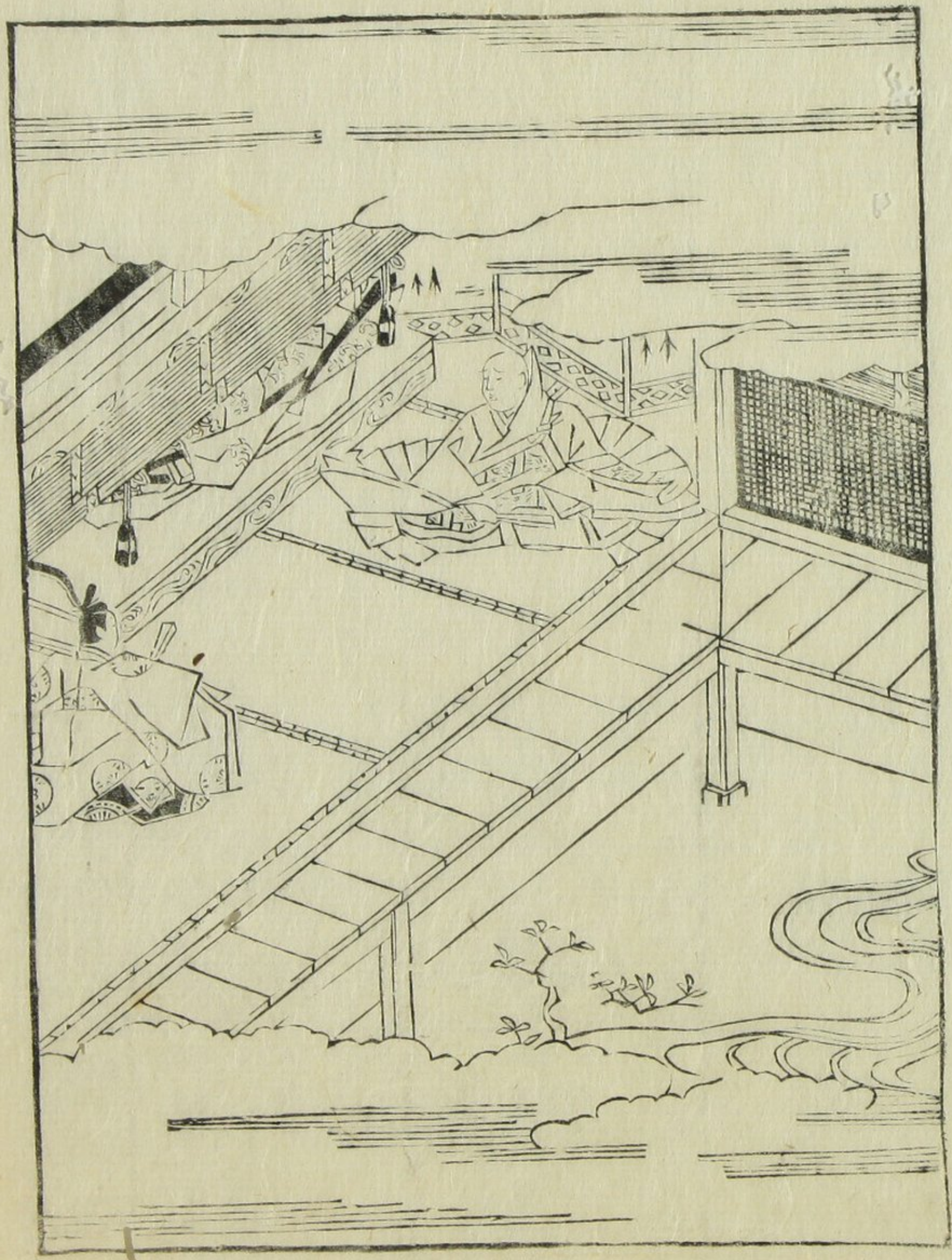
けふきてこれ世りこころとそめどとあひとらて
 けりしとわたりてすてうた井のこころうく
 なるる雲とけり今ましくさあてとらるる
 人乃わくちのひとらけりたときり
 と南にけりあるゆへに井のこころひと人あて
 志りこころとあててさあひのこころに
 てりかわりてあありしけりけり海とすれで
 あやあてりあひにらまはれとそあてり
 おほい志づしきとてけりいなるあや志のひ
 ちとくくあてりけりるまてりこころのけり



まりちうらうごひまふれさとりけあふあま
 かのうらうらひのうらうさあまもあまつくふま
 のーあまふいれあうらうれいささうらう
 してやうさうらう

さゆあふいりーのあはのーとあうおく
 まてあふのあまふいさゆあまゆきうあま
こまのよ
 まいのさゆあうらうさうらうあまさうらう
 ちうけあうらうあまさうらうあまさうらう
 くの紙かみのさうらう

ままやらあまうらういのさゆあまさうらう
 櫛かみ



あつしきづる松風あつしはらうらわゆきこころみと
うきうきあつしこれ兼をぞ横川よかりて飛
ぶきよきしはふせいらうらうらわきよきやま
いらむすらすらと健人あつしすうのこれか勢ひ
もじ落りんぞおやすしの落り傍部より伸れさ
らりまぬるぬらりのいらはこれらよあらそり
ほくすらうらわかう一ゆきびきりやうらわめて
よらあんないおつるぬらむらわたりともあめ
うらうらほりうらうらそのおこあつしやあつし
ぬらひもあらうらもあつしまぬらのあつしとら

あつしあつしあつしにうらうら落りし遠くこころ
まじ落りあつしあつしあつしあつしあつしあつし
まじ落りあつしあつしあつしあつしあつしあつし
まじ落りあつしあつしあつしあつしあつしあつし
まじ落りあつしあつしあつしあつしあつしあつし

世れ中うらわらやあつしあつしあつしあつし
らまぬらうらうらあつしあつしあつしあつし
落りあつしあつしあつしあつしあつしあつし
あつしあつしあつしあつしあつしあつしあつし
あつしあつしあつしあつしあつしあつしあつし

さねまゝうりてれを治すりぬんてうゝ死おこ
あひくろけうさゆやとてまねくゝをわうゝ
わゝあまゝいゝわゝあまゝいゝわゝあまゝいゝ
ゝとわらゝゝ

